



紙面あんない
市長の市政運営方針に対し
5会派が代表質問 ▶ 2・3面
令和6年度当初予算案を
特別委員会にて審査 ▶ 4・5面
議案の審議 ▶ 6・7面
全員協議会の開催、ごあいさつ ▶ 8面

第350号
令和6年
(2024年)
5月1日

枚方市議会報

発行 枚方市議会 編集 議会広報委員会
〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目番20号
☎072(841)1528/FAX072(841)0240

議会報は1月2月5月7月8月11月に発行

議会日誌
3月 2月
3月定例会月議会
6年度市政運営方針を聴取等
26日：予算特別委員会
正副委員長互選等
4・5日：本会議、第2・3回
5会派が代表質問
6日：本会議(第4日)
条例の制定等を可決
7・8日：建設環境、市民福祉常任委員会
議案、条例の一部改正を審査
12・14・19・21・25日：予算特別委員会
算を審査
28日：本会議(第5日)
6年度各会計当初予算を可決
29日：本会議(第1日)
条例の一部改正を可決



今日はタケノコ御飯!

穂谷地区の竹林で、4月13日に実施されたタケノコ掘り体験に約150人の応募者から抽選で26人が参加。秋山さん親子は、今回が3人そろって初めてのタケノコ掘り。「楽しかった!給食でも大好きなタケノコ!今日はタケノコ御飯が食べたい!」と大満足でした。自分たちで掘ったタケノコの味は格別に違いありません!

歳入の主な内容は、市税57億6541万円、国庫支出金35億5572万円、地方交付税1億1484万27万円、同30・2%減(枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業経費10億1834万円)
歳入の主な内容は、市税57億6541万円、国庫支出金35億5572万円、地方交付税1億1484万27万円、同30・2%減(枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業経費10億1834万円)
歳入の主な内容は、市税57億6541万円、国庫支出金35億5572万円、地方交付税1億1484万27万円、同30・2%減(枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業経費10億1834万円)

子育て・教育環境の充実/枚方市駅周辺の再整備

総額2899億円を可決

令和6年3月定例会月議会は、2月26日から3月28日までの32日間の議会期間で開かれ、令和6年度当初予算案と令和5年度補正予算案、条例の制定、一部改正など59議案を可決し、市長から説明を受けた令和6年度市政運営方針に対し5会派による代表質問を行いました。代表質問の詳細は2・3面。また、建設環境常任委員会に付託された「近郊区工業地域設定中止に関する請願」、市民福祉常任委員会に付託された「国民健康保険料、介護保険料の引下げを求める請願」は、請願者の意見を聴取した上で慎重に審査が行われ、28日の本会議でいずれも不採択となりました。3月29日には、令和6年3月緊急会議が開かれ、市税条例の一部改正議案を可決しました。なお、2月21日には、枚方市駅周辺再整備に係る取り組み状況についての全員協議会が開かれ、11人の議員が質問を行いました(詳細は8面)。

当初予算、条例の制定、一部改正など

59議案を可決

令和6年3月定例会月議会は、2月26日から3月28日までの32日間の議会期間で開かれ、令和6年度当初予算案と令和5年度補正予算案、条例の制定、一部改正など59議案を可決し、市長から説明を受けた令和6年度市政運営方針に対し5会派による代表質問を行いました。代表質問の詳細は2・3面。また、建設環境常任委員会に付託された「近郊区工業地域設定中止に関する請願」、市民福祉常任委員会に付託された「国民健康保険料、介護保険料の引下げを求める請願」は、請願者の意見を聴取した上で慎重に審査が行われ、28日の本会議でいずれも不採択となりました。3月29日には、令和6年3月緊急会議が開かれ、市税条例の一部改正議案を可決しました。なお、2月21日には、枚方市駅周辺再整備に係る取り組み状況についての全員協議会が開かれ、11人の議員が質問を行いました(詳細は8面)。

3/28 6年度当初予算
一般会計6特別会計、3企業会計の6年度当初予算の総額は2899億2173万円(前年度比1・3%増)です。
一般会計
総額1557億7000万円(同0・8%増)
歳入の主な内容は、市税57億6541万円、国庫支出金35億5572万円、地方交付税1億1484万27万円、同30・2%減(枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業経費10億1834万円)

3/28 6年度当初予算
一般会計6特別会計、3企業会計の6年度当初予算の総額は2899億2173万円(前年度比1・3%増)です。
一般会計
総額1557億7000万円(同0・8%増)
歳入の主な内容は、市税57億6541万円、国庫支出金35億5572万円、地方交付税1億1484万27万円、同30・2%減(枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業経費10億1834万円)

3/28 6年度当初予算
一般会計6特別会計、3企業会計の6年度当初予算の総額は2899億2173万円(前年度比1・3%増)です。
一般会計
総額1557億7000万円(同0・8%増)
歳入の主な内容は、市税57億6541万円、国庫支出金35億5572万円、地方交付税1億1484万27万円、同30・2%減(枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業経費10億1834万円)

3/6 満場一致 5年度 学校施設改善事業経費などを可決

一般会計補正予算(第10号)は、決算見込みに基づき補正のほか、国の補正予算に伴う事業などについて補正を行うもの。
一般会計補正予算(第10号)は、決算見込みに基づき補正のほか、国の補正予算に伴う事業などについて補正を行うもの。
一般会計補正予算(第10号)は、決算見込みに基づき補正のほか、国の補正予算に伴う事業などについて補正を行うもの。

3/6 賛成多数 7年度中に保健所移転 現在の保健センターへ

保健所条例の一部改正を可決
保健所は、枚方市駅周辺再整備に伴い、現在の保健センターを改修して7年度中に保健所を移転する。保健所の位置を「禁野本町2丁目」に指定する。
保健所は、枚方市駅周辺再整備に伴い、現在の保健センターを改修して7年度中に保健所を移転する。保健所の位置を「禁野本町2丁目」に指定する。

3/28 満場一致 初 会議規則の一部改正を可決

オンラインによる一般質問を可能に
議会は、この間、ポストコロナの観点などを踏まえ、オンラインによる委員会等への出席を可能にするなど、環境整備を進めてきた。一方で、本会議については、地方自治法上定数(4)を超過しているため、出席が困難な議員も発生している。
議会は、この間、ポストコロナの観点などを踏まえ、オンラインによる委員会等への出席を可能にするなど、環境整備を進めてきた。一方で、本会議については、地方自治法上定数(4)を超過しているため、出席が困難な議員も発生している。

人事案件

副市長
議会は、3月28日の本会議で、小山 隆氏を選任することに満場一致で同意した。任期は6年4月1日から4年間。
副市長
議会は、3月28日の本会議で、小山 隆氏を選任することに満場一致で同意した。任期は6年4月1日から4年間。

議会改革懇話会が 報告書を提出

本会議における 表決態度の中継など
本会議は、これまでも、時代に即した議改革案を各会派から選出された議員で構成し、設置し、協議を重ねてきた。
本会議は、これまでも、時代に即した議改革案を各会派から選出された議員で構成し、設置し、協議を重ねてきた。

3月緊急会議

議案の審議
議案の審議
議案の審議

議決結果一覧
Table with columns for various committees and members, showing approval status (Yes/No/Abstain) for various proposals.

市長の市政運営方針に対し

5 会 派 が 代 表 質 問

2月26日の本会議冒頭、伏見市長は、令和6年度の市政運営方針を説明しました(内容は下記参照)。これに対し、各会派を代表する5人の議員が、3月4日・5日の2日間にわたって代表質問を行いました。
 ※質問の内容については、各議員が項目を選定の上、要約して掲載しています(そのため、実際の発言口調とは異なる場合があります)。

会派を代表しての質問に対し、市長及び教育長が答弁しています

各会派の代表質問の録画映像は、市議会ホームページの「本会議録画映像」から御覧いただけます。



代表質問の録画映像はこちら

質問!



こども家庭センター 設置は努力義務とされる中 開設を決めた市長の思いは

大阪維新の会 枚方市議会議員団

- 鍛治谷 知宏
- 小池 晶子
- 門川 紘幸
- 泉 大介
- 岡 市 栄次郎
- 妹尾 正 信
- 大 濱 暢 祐
- 佐 田 あゆ美
- 志 甫 直 哉
- 高 野 寿 隆

【質問】 児童福祉法が改正され、児童福祉と母子保健の機能を併せ持つこども家庭センターの設置が努力義務とされた。妊産婦、子育て世帯、若者等を含む支援体制を構築するため、市はまるっとこどもセンターとして開設するというが、同センター設置に係る市長の思いを聞く。
【答弁】 市ではこれまでから関係機関と密に連携し、虐待等の予防と対応に努めてきたが、さらなる迅速な対応と、相談やサービス提供のワンストップ化のため、同センターを設置する。また、名称は、子どもを中心に据え、行政や地域で子育て家庭を「まるごと」支えるという思いを込めた



こ池晶子

のであり、子どもや家庭に愛されるセンターを目指す。
【要約】 児童虐待のみならず、子どもやその家庭が抱える問題は複雑化している。市は児童相談所の設置を検討しているが、シヨーステイや里親支援の拠点等の役割を担える児童養護施設も不可欠な施設と考える。同施設設置に際して、必要に応じて府とも協力をし、これらの施設の連携により、一貫した支援を行える体制の構築を要する。

【質問】 旧耐震基準(※1)の住宅について、さらなる耐震化の促進に取り組むというが、現在の耐震改修補助制度に関する今後の取組と、耐震化の啓発に対する考えを聞く。
【答弁】 同制度の利用促進のため、要件を一部見直す。また、耐震化が進んでいない地域へのダイレクトメール発送や防災イベントへの出席により耐震化の必要性を発信し、4月からの同制度の申込み受付に向け、広報やLINEでも周知し、耐震化の促進に努める。
【要約】 1月の能登半島地震において、大きな被害を受けたものも多くは古い建物であり、老朽建築物の耐震化促進は喫緊の課題である。市民の命と財産を守るため、二層に上りした取組を要する。

【質問】 旧耐震基準(※1)の住宅について、さらなる耐震化の促進に取り組むというが、現在の耐震改修補助制度に関する今後の取組と、耐震化の啓発に対する考えを聞く。
【答弁】 同制度の利用促進のため、要件を一部見直す。また、耐震化が進んでいない地域へのダイレクトメール発送や防災イベントへの出席により耐震化の必要性を発信し、4月からの同制度の申込み受付に向け、広報やLINEでも周知し、耐震化の促進に努める。
【要約】 1月の能登半島地震において、大きな被害を受けたものも多くは古い建物であり、老朽建築物の耐震化促進は喫緊の課題である。市民の命と財産を守るため、二層に上りした取組を要する。

◆その他の質問
 ○職員が生産性向上の観点からDX(※2)推進を

◆他の案件に先立って審議すべき案件について先に審議することを先議といい、こうした案件を先決問題という。

◆常任委員会や議会運営委員会などの委員長には、議事整理権や秩序保持権がある。

効果的に財源を確保し、中学校でも給食の無償化を
【質問】 都市経営においては、必要な施策を実施しながら健



駅前行政サービスフロアに移転後(移転は6年9月17日)のまるっとこどもセンターのイメージパース

必要となるため、同施設設置に際して、必要に応じて府とも協力をし、これらの施設の連携により、一貫した支援を行える体制の構築を要する。

◆その他の質問
 ○職員が生産性向上の観点からDX(※2)推進を

◆他の案件に先立って審議すべき案件について先に審議することを先議といい、こうした案件を先決問題という。

◆常任委員会や議会運営委員会などの委員長には、議事整理権や秩序保持権がある。

◆他の案件に先立って審議すべき案件について先に審議することを先議といい、こうした案件を先決問題という。

市政運営方針は市ホームページ、市役所別館6階の行政資料コーナーのほか、市議会ホームページからも御覧いただけます。



市政運営方針(要旨)はこちら

市政運営方針

伏見市長の市政運営方針(抜粋)

令和6年度の取組方針

将来推計人口によると、本市の2050年の人口は2020年と比較して約9万人減少するとされている。この推計どおりに進めると、税収が減り、これに伴う住民サービスの縮小が市民満足度の低下を招き、人口減少を加速させてしまうという悪循環が生まれかねない。こうした負の連鎖を防ぐためにも、新たな取組に挑戦し、若い世代、子育て世代からさらには選ばれるまちへと進化させるという決意の下、最重点施策である子育て・教育施策の充実と市駅周辺再整備を強力に推し進め、まちの活気や経済の活性化につなげ、将来にわたって市民が幸せを実感できる持続可能な発展を目指す。

市民が主役というまちづくりの根源に立ち返り、あらゆる施策は人へとつながることを念頭に置きながら、多様性を尊重し他者の立場に立ち上ることを、誰一人取り残さない市政運営に取り組む。

2つの最重点施策

最重点施策① 子育て世帯をターゲットにした施策

- 安心して楽しく過ごせる、子育てできる環境の充実**
 - 2学期から小学校給食の無償化を開始する。
 - 就学前の子どもの一時預かり施設の拡充など、在宅での子育て支援の充実を図るとともに、今後の保育サービスの需要を見極めながら、待機児童の「通年のゼロ」を目指す。
 - 就学前後の子どもの学びのつながりを示す「架け橋コンパス」を全小学校区で作成し、幼児期の遊びを小学校の学びへ円滑につなげる。
 - 子どもがわくわくするような遊具や休憩施設等を設置し、子育て世帯が楽しく安全に過ごせる空間づくりを進める。
 - 子ども食堂における補助制度の拡充とともに、ラポールひらかたに学習のサポートや食事を継続的に提供できる児童育成支援拠点を設置する。
 - 全ての子どもに学びの機会を提供するため、不登校支援協力員を増員し、「校内ルポ」を設置する小学校を拡充するとともに、メタバースの活用や公民連携による子どもの居場所づくりを進める。
 - 留守家庭児童会室の長期休業期の昼食サービスや放課後オープンスクエアの実施時間の延長等に向けた取組を進める。
 - 子どもが学びたい、習いたいという思いを経済的

な理由で諦めることがないように、効果的な支援策を検討する。

- ▶ 母子保健と児童福祉の機能を併せ持つ、まるっとこどもセンターを開設する。

▶ 子どもやその家庭に対し、本市で緊急かつ一貫した支援を行えるように児童相談所設置に向けたロードマップ等を作成する。

- ▶ 夫婦で早期に不妊症の検査を受け、適切な治療が始められるよう、検査費用を助成する。

2 子どもたちの未来への可能性を最大限に伸ばす教育の充実

▶ 子どもが主役の学習活動への転換に向けた授業改善に取り組むとともに、1人1台端末の更新準備を進める。

▶ 支援教育の実施体制や教育内容の改善につながる取組とともに、いじめ問題への未然防止と早期対応の取組を強化する。

▶ 中学校部活動について、地域移行の形態を含めた多様な運営体制の構築に取り組む。

▶ 計画的なエレベーター整備やバリアフリー化など、学校環境の充実に向けた施設整備を進める。

▶ CO₂削減効果の高い空調設備への入替えや照明器具のLED化等により、学校施設のZEB化に取り組む。

▶ 学校業務のDXの取組と併せ、学校自らの働き方改革を人的にサポートする体制づくり等を図る。

最重点施策② 市駅周辺再整備の一層の推進

▶ 市駅市民窓口センターでは窓口業務支援システムを導入し、手続に係る市民負担を軽減する。

▶ 市駅前図書館にICタグシステムを導入するとともに、24時間利用可能な予約図書受け取りロッカーを市駅内に設置する。

▶ 天野川沿いについて、府や地域団体などの協力の下、生い茂った樹木の撤去や桜の植樹等を行い、魅力ある景観整備に取り組む。

▶ 新庁舎の位置を早期に確定させ、みどりの大空間を中心とした④・⑤街区の活用イメージやそれに必要な施設、サービスの具体的な検討を進める。

▶ 新庁舎に備える機能等について庁内横断的に検討を進めるとともに、市民の意見等も踏まえながら新庁舎整備基本計画の策定に向け取り組む。

▶ スマートシティに向けた取組として、利便性や安全性等の向上と地域課題解決につながるAI等を活用したスマートサービスの導入を検討する。

5つの基本目標を具体化する取組

- 安全で、利便性の高いまち**
 - ▶ 旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化の必要性と耐震改修補助制度の周知、啓発と併せ、家具固定器具の設置を支援する仕組みを構築する。
 - ▶ 災害備蓄品について、平時の管理業務の効率化と、発災時の在庫や配送状況の見える化等を行うための管理システムを導入する。
 - ▶ 雨水ポンプ場について、優先順位を見極めながら効率的に耐震化を図る。
 - ▶ 都市計画道路長尾杉線・牧野長尾線の整備を計画的に進め、御殿山小倉線は次期区間の設計に着手する。また、淀川を渡河する都市計画道路牧野高槻線、府道京東守口線・枚方高槻線について、府と連携し、早期完成に向けた取組を進める。
 - ▶ 京阪本線連続立体交差事業について、全事業用地の取得を進め、付け替え道路の設計など、府等と連携した取組を進める。
 - ▶ 持続可能な公共交通の維持、確保と併せ、多様な移動手段の活用も視野に入れ、総合交通計画の改訂に向け取り組む。
 - ▶ 村野駅西地区、茄子作地区については、交通利便性を生かし、周辺環境と調和した居住環境や産業立地につながる市街地創出を図るため、土地区画整理事業等の都市計画手続を進める。
- 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち**
 - ▶ 子ども頃からの認知症に関する理解促進に取り組むとともに、日常的な高齢者の見守り体制の構築を推進する。
 - ▶ 緊急時の受入れ・対応機能を整備して障害者の地域生活を支えるとともに、重度障害者入院時のコミュニケーション事業の利用要件を緩和する。
 - ▶ 障害者手帳の対象とならない軽度難聴者に対する補聴器購入費用助成について、高等教育等での学習支援の観点から対象年齢を22歳まで拡大する。
 - ▶ 孤独・孤立対策について、庁内外の支援機関の役割や連携の在り方について検討するとともに、具体的な仕組みづくりを進める。
 - ▶ 女性活躍の推進に向け、市内企業の労働環境の実態やニーズを把握し、働きやすい職場づくりに向けた普及、啓発に取り組む。
 - ▶ 平和への思いを次世代に伝え、若者に戦争の悲惨さと平和の尊さを考えてもらう機会を創出する。
- 一人一人の成長を支え、豊かな心を育むまち**
 - ▶ 身近に文化芸術に触れ、親しむ機会を創出するとともに、総合文化芸術センターにおいては、著名なアーティストの招聘

- やデジタル技術を活用した事業の推進を図る。
 - ▶ 市民が来館する公共施設にフリーWi-Fi等のデジタル環境を整え、接続時のトップ画面として構築するポータルサイトを活用し、読書活動の推進や生涯学習活動の広がりにつなげる。
 - ▶ 生涯にわたりスポーツに親しみ、健康を増進し、人と人の交流を深めることのできる環境づくりを進め、スポーツに取り組む市民の増加を目指す。
 - ▶ 市と関わりのあるスポーツチーム等との連携強化とスポーツ施設の充実に向けた検討を進め、見るスポーツ、するスポーツの推進に取り組む。
- 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち**
 - ▶ ひらかた万博の取組として、地域資源を生かした魅力的な観光コンテンツや特産品開発と併せ、効果的なPRにより多くの来訪者を獲得する。また、民間事業者に働きかけや支援を行い、新しいビジネスの創出につなげる。
 - ▶ 東部地域において、古民家を活用した宿泊施設等の開設に向けた取組を進める。また、野外活動センターは利用者等の意見を聞きながらリニューアルの内容や手法等の具体化を図る。
 - ▶ 新たな農業の担い手の確保と育成のため、農業研修施設との連携やサポートを充実させる。
 - 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち**
 - ▶ ため池に設置するフロート型ソーラーシステムからの電気をひらかたパークや市内事業所へ供給し、再生可能エネルギーによる脱炭素と地域課題の同時解決へつなげる。また、再生可能エネルギーの普及や省エネルギーの促進、電気自動車の購入等への助成を行う。
 - ▶ 総合福祉会館について、民間ノウハウを最大限活用した省エネルギー改修に取り組む。
 - ▶ 枚方京田辺環境施設組合による可燃ごみ広域処理施設の整備を進め、7年度の稼働を目指す。

施策を推進するための基盤となる取組

- ▶ 枚方ならではの魅力を市内外に広くアピールする戦略的なプロモーションや魅力的な動画を活用した情報発信を積極的に行う。
- ▶ DXの推進によりさらなる市民サービスの向上と業務効率化を図る。
- ▶ 公共施設の適正配置の在り方について、将来のまちの姿を見据え、ビジョンの策定に向け取り組む。
- ▶ ひらかた病院について、コロナ禍後の医療需要の変化や6年度に実施される診療報酬改定等の状況を踏まえた経営改善に取り組む。
- ▶ 水道・下水道事業は、中長期的な視点から経営の健全化と経営基盤の強化に向けた取組を進める。

◆他の案件に先立って審議すべき案件について先に審議することを先議といい、こうした案件を先決問題という。

◆常任委員会や議会運営委員会などの委員長には、議事整理権や秩序保持権がある。

学校給食費無償化の実施 安全な給食提供に必要となる 財源の確保が大前提

党団 明員 公議



大地正広
市は、子育て世帯の経済的負担の軽減が急務である。学校給食の無償化は、子育て世帯の負担軽減に資する重要な施策である。しかし、無償化には多大なコストがかかる。安全な給食を提供するためのコスト削減が不可欠である。また、学校給食の無償化は、子育て世帯の負担軽減に資する重要な施策である。しかし、無償化には多大なコストがかかる。安全な給食を提供するためのコスト削減が不可欠である。



学校給食の調理の様子

問 市は、子育て世帯の経済的負担の軽減が急務である。学校給食の無償化は、子育て世帯の負担軽減に資する重要な施策である。しかし、無償化には多大なコストがかかる。安全な給食を提供するためのコスト削減が不可欠である。また、学校給食の無償化は、子育て世帯の負担軽減に資する重要な施策である。しかし、無償化には多大なコストがかかる。安全な給食を提供するためのコスト削減が不可欠である。

答 子育て世帯の経済的負担の軽減が急務である。学校給食の無償化は、子育て世帯の負担軽減に資する重要な施策である。しかし、無償化には多大なコストがかかる。安全な給食を提供するためのコスト削減が不可欠である。また、学校給食の無償化は、子育て世帯の負担軽減に資する重要な施策である。しかし、無償化には多大なコストがかかる。安全な給食を提供するためのコスト削減が不可欠である。

社会課題の解決で 市民を笑顔にする施策を

合会 連市の



稲尾重生
市は、市民の生活の質を向上させるための施策を積極的に実施している。子育て支援、高齢者ケア、障害者支援など、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいる。市民の笑顔は市の発展につながる。今後も、市民の生活の質を向上させるための施策を積極的に実施していく。

問 子育て支援、高齢者ケア、障害者支援など、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいる。市民の笑顔は市の発展につながる。今後も、市民の生活の質を向上させるための施策を積極的に実施していく。

答 子育て支援、高齢者ケア、障害者支援など、さまざまな社会課題の解決に取り組んでいる。市民の笑顔は市の発展につながる。今後も、市民の生活の質を向上させるための施策を積極的に実施していく。

市駅周辺再整備 市有地は市民の財産 ④街区市有地に市庁舎を

日本共産党 議員 議



幸子 幸子
市駅周辺の再整備は、市民の生活の質を向上させるための重要な施策である。市有地は市民の財産であり、その有効活用が不可欠である。市庁舎の移転は、市有地の有効活用の一環として進められるべきである。

問 市駅周辺の再整備は、市民の生活の質を向上させるための重要な施策である。市有地は市民の財産であり、その有効活用が不可欠である。市庁舎の移転は、市有地の有効活用の一環として進められるべきである。

答 市駅周辺の再整備は、市民の生活の質を向上させるための重要な施策である。市有地は市民の財産であり、その有効活用が不可欠である。市庁舎の移転は、市有地の有効活用の一環として進められるべきである。

問 市駅周辺の再整備は、市民の生活の質を向上させるための重要な施策である。市有地は市民の財産であり、その有効活用が不可欠である。市庁舎の移転は、市有地の有効活用の一環として進められるべきである。

防災備蓄倉庫 市内に点在する状況を改善し 緊急時の動線を考えた整備を

自由民主党 議員 議



田口敬規
防災備蓄倉庫の整備は、市民の安全を守るための重要な施策である。市内に点在する状況を改善し、緊急時の動線を考えた整備を進める必要がある。

問 防災備蓄倉庫の整備は、市民の安全を守るための重要な施策である。市内に点在する状況を改善し、緊急時の動線を考えた整備を進める必要がある。

答 防災備蓄倉庫の整備は、市民の安全を守るための重要な施策である。市内に点在する状況を改善し、緊急時の動線を考えた整備を進める必要がある。

2・3面用語の解説

- 1 旧耐震基準：昭和56年6月に導入された現在の耐震基準以前の基準のこと。阪神・淡路大震災では、旧耐震基準で建てられた建築物に被害が集中したことから、現在の耐震基準による建て替えや耐震改修が促進されている。
- 2 DX (Digital Transformation)：ICTの浸透が人の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させるという概念で、新たな価値を創造することを目的に、デジタル技術の駆使によって既存の枠組みを変化させること。
- 3 Net Zero Energy Building：快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの削減を図ることを目指した建物のこと。一次エネルギーの削減割合や建物の延べ面積等により、4段階の定義に分類される。
- 4 街区：市駅周辺再整備では、枚方市駅周辺を①街区から⑤街区までの5つのエリアに定め、再整備を進めることとしている。各街区の位置については左図のとおり。
- 5 土地地区画整理事業：土地所有者等から公平に一定の土地の提供を受け(減少)、道路、公園、河川などの公共施設を整備、改善し、土地の区画を整えて宅地の利用増進を図る事業のこと。
- 6 用途地域：住居、商業、工業などを適正に配置して機能的な都市活動を確保するとともに、建築物の用途や高さ規制、誘導し、秩序あるまちづくりを行うために設定する、土地利用の基本的な枠組み。
- 7 工業地域：用途地域の一つで、主として工業の業務の利便増進を図る地域のこと。全ての工場、住宅、商業施設は建築できない。



議会のしくみが10言語で読める！

「枚方市議会のしおり」では、議会の活動、委員会の種類などを紹介しています。

枚方市議会報第349号掲載

「ぎかい探Q13」の答え

◆市長には一般的拒否権があり、議会の議決(否決を除く)に異議があるときは、審議のやり直しを求めることができる。◆本市議会には、各党派間の調整等を行うため、各派代表者会議が設置されている。

予算特別委員会を開催

令和6年度の

事務事業を慎重に審査



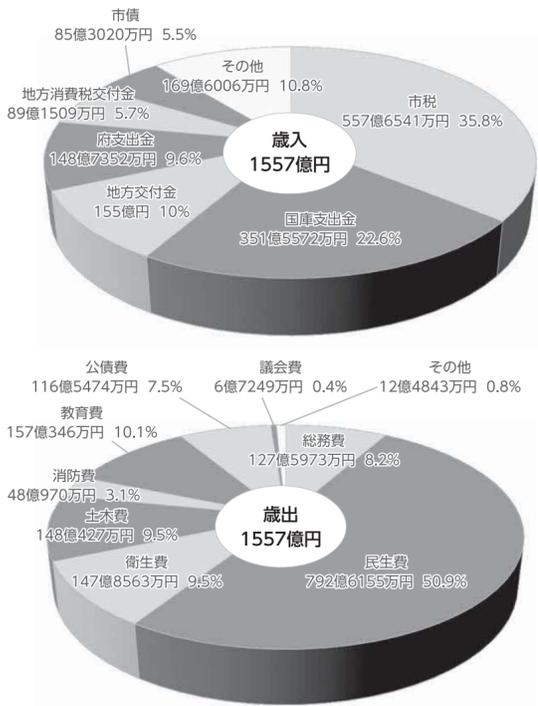
議会は、2月26日の本会議で、令和6年度の各会計当初予算案を、15議員で構成する予算特別委員会に付託しました。

令和6年度当初予算では、さらなる行財政改革の取組を着実に推進し、限られた財源のより効率的、効果的な活用を図り、子育て世帯に対する施策の一層の充実や市駅周辺再整備に重点的に取り組むほか、あらゆる世代や地域全体を捉えた課題解決を進めることとしています。同委員会では、3月12日・14日・19日・21日・25日の5日間にわたり、各事業項目などに対して質問・提言が行われました。

予算特別委員会委員

- | | |
|-------|------------------------|
| 委員 長 | 丹生 真人 |
| 副委員 長 | 友克 由 |
| 委員 | 田一 千泉 佐妹 高大 前奥 野三 広 |
| 委員 | 中原 葉 田尾 野濱 田野 村和 瀬 |
| 委員 | 優明 雅大 あゆ 正寿 暢富 美生 智ひとみ |
| 委員 | 子美 民介 美信 陸祐 枝佳 代之 |
- (議席番号順)

一般会計予算 1557億円



※千円の位を四捨五入していますので、歳入・歳出における各項目の合計額と総額は一致しません。

各会計別予算額

会計名	令和6年度	令和5年度	前年度比増減率
一般会計	155,700,000	154,500,000	0.8
特別会計			
国民健康保険	40,000,000	41,041,000	▲2.5
自動車駐車場	98,000	98,000	-
財産区	109,000	118,000	▲7.6
介護保険	38,167,000	36,706,000	4.0
後期高齢者医療	8,539,000	7,569,000	12.8
母子父子寡婦福祉資金貸付金	25,000	28,000	▲10.7
計	86,938,000	85,560,000	1.6
企業会計			
水道事業	13,712,730	14,371,013	▲4.6
病院事業	13,220,970	12,908,520	2.4
下水道事業	20,350,029	18,925,555	7.5
合計	289,921,729	286,265,088	1.3

※企業会計の予算は、収入と支出が必ずしも一致しないため、支出額を記載しています。

※質問の内容について、各議員が3項目を選定の上、要約して掲載しています(そのため、実際の発言口調とは異なる場合があります)。



防災備蓄倉庫の備蓄品

防災備蓄品の倉庫管理システム導入の改善点は

委員 田中優子

防災備蓄倉庫管理システムにより、倉庫からの改善、充実のために導入する管理システムの導入時期と改善点を聞く。

答 6年5月頃に導入予定している。同システムを倉庫内で水平展開できるようにしている。

委員 同方針に定めた点か、学習・経済支援の観点から22歳まで拡充する。聞こえの問題は加齢性難聴等の人も同様の高齢者に対する補聴器購入費助成も早急に実施するよう要望する。



病児保育室

プロモーションと分析で教育・子育て施策の充実を

委員 大濱暢祐

大坂維新の会 枚方市議会議員

市が示すことも、とりまめて示している。子育て支援パッケージ。約60億円の予算を、4年間で、子育て世帯2000世帯の負担軽減や教育の一層の充実等、分野ごとに市独自施策を

委員 病児保育運営に係る民間委託が5年度より増額となるが、利用状況と課題を聞く。

答 5年度上半期の利用状況は、4年度同時期の50.8%増である。予約システム導入などさらなる取組の推進を

委員 病児保育運営に係る民間委託が5年度より増額となるが、利用状況と課題を聞く。

答 5年度上半期の利用状況は、4年度同時期の50.8%増である。予約システム導入などさらなる取組の推進を



消防団員の訓練

退団後の消防団員地域防災への橋渡しを

委員 泉大介

大坂維新の会 枚方市議会議員

定年で退団する消防団員への報償金を計上しているが、6年度の退団人数と今後の傾向、また、全団員うち、60歳以上の団員が65歳以上の割合を聞く。

答 6年3月1日現在で64歳の団員6名が定年で退団する見込みで、10名程度の退団が続くと想定される。また、全団員443人中、61歳から65歳までの割合を聞く。

委員 野山活動センターのリニューアルに向けて、利用者のニーズを把握する必要がある。また、全団員のうち、60歳以上の団員が65歳以上の割合を聞く。

答 アンケートを踏まえ、6年度の取組を聞く。

委員 テントの持込みや火気の使用等、安全対策を踏まえ、今年も徳谷川清掃工場の申請となる。何度も申請に行かなくて済むよう、丁寧な周知を要望する。



キャンドルカップを点灯する親子

日業の若者と連携した平和事業継続を願う

委員 野村生代

3月1日の平和の日記念事業は、多くの市民が参加し、戦争の悲惨さを平和の尊さを考えるための非常に意味のある機会である。若い世代の継承は、大学生による

委員 本校が希望・生徒の居場所となる支援を

委員 市民意見を取り入れたインクルーシブな公園を



各種女性相談を実施する「男女共生フアール」

困難を抱える女性支援へ専門人材の確保、育成を

委員 広瀬ひとみ

大坂維新の会 枚方市議会議員

困難を抱える女性への支援に関する関心と連携、相談者に必要な支援を行うための体制を整備していく。

委員 相談者から、相談件数の増加に伴う相談体制の強化や、

委員 6年度から国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料が増額改定され、国民健康保険料では低所得世帯でも年1万1380円増額する。府の運営方針には「滞納者が納付相談を行いやすい環境整備の推進」とあるが、十分な相談場所の確保はできるのか。

委員 限られた場所の中で、納付相談の負担を軽減するための配慮を

委員 保険料の減免、



SNS相談アプリ「ぼーち」の画面イメージ

SNS相談アプリ「ぼーち」卒業後の孤立予防へ

委員 佐田あゆ美

大坂維新の会 枚方市議会議員

市立小・中学生1人1台配付のタブレット端末にインストールされているSNS相談アプリ「ぼーち」は5年度に約6千人が利用したと聞くが、

委員 SNS相談アプリの導入は、卒業後の孤立予防の必要を訴えてきたが、「ぼーち」で相談できることは有益だと考える。多様化する相談内容の分析、支援体制の整備も要望する。

委員 5年度より増額となる在宅医療・介護連携推進事業費について、厚生労働省の事業手引が示す項目に係る取組を聞く。

委員 自転車の交通違反への反則金制度導入に係る法改正の動きもある中、6年度の自転車の安全性向上に資する事業の実施内容を聞く。

委員 歩行者と分離した自転車利用のルールに係るポスター掲示等を行う。

委員 道路整備とルール等の啓発というソフト、ハード両面での相乗効果で、自転車の安全性向上を図るよう要望する。

委員 5年度より増額となる在宅医療等の支援体制を

委員協議会 だより



総務委員協議会 2月13日

- (1) 特殊詐欺対策事業について
- (2) 災害備蓄品管理システムの導入について
- (3) ふるさと納税制度の取り組み強化について
- (4) 人権尊重のまちづくりに向けた取り組みの進捗状況について
- (5) 第3期枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について
- (6) 枚方市教育大綱について
- (7) 子どもの万博会場への複数回無料招待について
- (8) ひらかた万博の取り組みについて
- (9) 長期財政の見直しについて
- (10) 行財政改革プラン2024の策定について
- (11) 第2次情報化基本計画(第3期)の策定について
- (12) 令和6年度機構改革等の実施について
- (13) 今後の農業施策の取り組み及びため池の安全対策について
- (14) 文化生涯学習課所管施設における指定候補者の選定について
- (15) 枚方市文化芸術振興計画の改訂版(案)について
- (16) 枚方市スポーツ推進計画の改訂版(案)について

教育子育て委員協議会 2月14日

- (1) 子ども計画の策定について
- (2) 子どものSNS相談事業の拡充について
- (3) まるっとこどもセンター(こども家庭センター)について
- (4) 幼保小の架け橋プログラムについて
- (5) 令和6年度教育委員会事務局機構改革の実施について
- (6) 市立小学校の水泳授業における民間活力活用に係る今後の方向性について
- (7) 小学校給食無償化事業について
- (8) 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立駅前図書館の指定候補者の選定について
- (9) 不登校対応の強化について
- (10) 枚方市の支援教育に係る現状と今後の取り組みについて
- (11) 総合型放課後事業の現状と今後の取り組みについて
- (12) GIGAスクール構想の推進における1人1台端末更新に向けた進捗状況の報告について

市民福祉委員協議会 2月15日

- (1) ③街区(仮称)市民窓口について
- (2) 令和6年度国民健康保険料等について
- (3) 後期高齢者医療の保険料等について
- (4) 地方税制改正の概要について
- (5) 枚方市感染症予防計画の案について
- (6) 枚方市立総合福祉会館の熱源改修におけるE S C O事業の活用について
- (7) ひらかた高齢者保健福祉計画21(第9期)等の案について
- (8) 枚方市国民健康保険被保険者を対象とした「第4期特定健康診査等実施計画」及び「第3期データヘルス計画」の案について
- (9) 健康づくりに関する事業の拡充等について
- (10) まるっとこどもセンター(こども家庭センター)について
- (11) 枚方市障害者計画(第4次改訂版)、枚方市障害福祉計画(第7期)及び枚方市障害児福祉計画(第3期)の案について
- (12) 障害者の地域生活を支える取り組みの充実について
- (13) 第2期「枚方市いのちを支える行動計画(自殺対策計画)」の案について
- (14) 枚方市猫不妊手術費補助金について
- (15) 不妊治療ペア検査費用助成事業について
- (16) 市立ひらかた病院における新たな対応について

建設環境委員協議会 2月16日

- (1) 地域脱炭素の取り組みについて
- (2) 「宅地造成及び特定盛土等規制法」の施行に伴う取り組みについて
- (3) 光善寺駅西地区第一種市街地再開発事業の事業計画の変更等について
- (4) 枚方市立小中学校教室等空調設備更新D B O事業について
- (5) 枚方市立総合福祉会館の熱源改修におけるE S C O事業の活用について
- (6) 「建築基準法」の一部改正に伴う手数料の設定等について
- (7) 樺葉駅前広場の環境整備について
- (8) 枚方市街路樹維持管理方針の策定について
- (9) 水道事業及び下水道事業に係る整備基本計画の中間見直しについて
- (10) 水道事業及び下水道事業に係る経営戦略の中間見直しについて
- (11) 令和6年度上下水道局機構改革の実施について
- (12) 中宮浄水場更新事業の進捗状況について

桜丘北保育所の民営化

3/6 賛成多数 **一部改正を可決**

今回の改正は、桜丘北保育所を6年4月に民営化することに伴い、同所を廃止するものです。

かかわらず、引継ぎを運営法人と保護者に丸投げし、どうするの声を聞く、どう対応しているのか。審判 法人とは1年をかけた共同保育等による引継ぎを行い、子どもの状況等の理解を深めた。また、三者懇談会等、今後方法に係る説明と意見交換を重ねており、今後不安軽減へ取り組む。

所管事務調査

教育子育て常任委員会は、その所管する事務のうち「不登校について」調査を行うため、3月7日、委員会の発議により教育子育て委員協議会を開催しました。

先進都市研修

議会は、常任委員会の先進都市研修を次のとおり実施しました。

- 建設環境常任委員会 1月17日・18日、東京都豊島区、埼玉県さいたま市を訪問。中小規模公園活用プロジェクトをはじめとした公園に関する取組について、循環型社会の実現に関する取組について研修。
- 市民福祉常任委員会 1月29日・30日、東京都江戸川区、三重県鈴鹿市を訪問。孤独・孤立対策について、認知症に関するスローソリューションの取組について研修。
- 教育子育て常任委員会 1月30日・31日、千葉県柏市、東京都大田区を訪問。部活動の地域移行について、不登校について研修。

緊急議会を開催

3/29 満場一致 **一部改正を可決**

今回の改正は、地方税法等の一部を改正する法律が3月28日に成立したことに伴うもので、施行日は、6年4月1日です。ただし、令和6年度後半の地価変動による影響を軽減するための特例規定等は、除額等の特例規定等は、

保育士の配置基準を見直し

3/28 満場一致 **一部改正を可決**

今回の改正は、①児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令等が公布されたことに伴い、本市児童福祉施設の保育士に係る配置基準について、3歳児を20対1から15対1に、4・5歳児を30対1から25対1に変更、②困難な問題を抱える女性への支援に関する法律が

公布されたことに伴い、婦人相談所の名称を女性相談支援センターに変更するものです。確保に向けた課題を聞く。審判 大規模園2園において保育士を1人ずつ増員することになる。また、保育士確保につながる理由として、勤務時間や賃金など、施設側と求職者の希望する雇用条件の違いが原因と考える。望野 良好人材の確保や定着には、多様な抜本的な対策が必要と見られる。◆その他の質問 園は1歳児の配置

定額減税の補正給付

6年度 **一般会計補正予算(第1号)** **3/28 満場一致** **を可決**

6年度一般会計補正予算(第1号)は、国の定額減税(※)を切れぬ額に見込まれる所得水準の人の支援策として、減税額との差額の給付に要する経費の補正を行うもので、歳入歳出それぞれ32億5,995万円の増額するものです。

市税条例の一部改正を可決

1月30日・31日、千葉県柏市、東京都大田区を訪問。部活動の地域移行について、不登校について研修。

用語の解説

*1 定額減税：所得税と住民税を一定の額で減税する措置のこと。

5月開会議会

5月17日から開催

詳しい日程は、5月10日の議会運営委員会で決定します。

田中家信

たなかいへのぶ (生没年不詳)



このコーナーでは、枚方市に伝わる人物や物事を紹介します。

「河内丹波 鑄物のおこ」とたたら唄にあるように、古くから河内は鑄物発祥の地と歌い継がれています。河内鑄物の活躍は、鎌倉時代に全盛期を迎え、鑄造された梵鐘は、東北、九州を除く全国に及んでいます。

その後、下級公家である真継家が、全国の鑄物師を統括するようになり、(清元町)のみです。(清元町)に田中家信によって鑄造されたもので、枚方住田中河内大目原家信と文字が浮き出るように鑄造されています。

可決した意見書(要旨)

意見書とは：市の公益(市民の日常生活に関する公共の利益)に関する事項について、議会の意思として議決し、国や自治体関係機関に提出するものです。

若者のオーバードーズ(過剰服薬)対策の強化を求める意見書

政府は、薬物依存による健康被害から一人でも多くの若者を守るため、左記の措置を講じるよう強く求めます。

- 現在、服用等のおそれのある医薬品の6成分を含む市販薬を販売する際、購入者が高校生、中学生等である場合は、氏名や年齢、使用状況を確認することになっているが、加えて、副作用などの説明を必須とすること。
- 若者への薬剤の販売において、その含有成分に応じて販売する用量を適切に制限し、対面またはオンライン通話での販売を義務づけること。また、販売の際、副作用などの説明を行い、必要に応じて適切な相談窓口を紹介できる体制を整えること。
- 薬物依存の指定を明確に進めること。同時に、販売時における身分証による本人確認のほか、繰り返し購入による過剰摂取を防止するための

〈提出先〉環境大臣、経済産業大臣

地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書

政府は、地方創生に貢献するサーキュラーエコノミーの一層の推進のため、左記の措置を講じるよう強く求めます。

- 地域経済の活性化を図るため、地域の循環資源の再生可能資源の活用など、自治体と民間企業の連携による資源循環ビジネスの創出への支援を強化すること。
- 地域における廃棄物処理の広域化、廃棄物処理施設の集約化、エネルギー回収の高度化等を推進すること。また、脱炭素化に向けた資源循環の推進を図ること。
- 製品の長期メンテナンスやリユース製品の積極的な利用といった、ライフスタイルに係る地域住民及び消費者の意識変革や行動変容を促すとともに、自治体と民間団体の連携によるリユース製品の循環環境の整備を支援すること。

〈提出先〉環境大臣、経済産業大臣

しぎかい 市議会ってどんなところ?

ぎいん 議員ってどんな仕事?

ひらかた市をよくするために、市民の中から代表者を選んで、その人たちがみんなの暮らしをよくするためにどうすればいいのかを話し合います。この選ばれた市民の代表を「議員」といいます。

その議員が、市役所がきちんと仕事をしているかどうかをチェックしたり、市役所にしてほしい仕事を決めたりするところが「枚方市議会」です。

ひらかたしぎかいでは、年4回、決まった時期に開く会議のほか、必要となったときに会議を開くなど、ほぼ1年間を通して、いつでも会議ができるようにしています。

ひらかたしぎかい議員のこともっとおしえて。

人数…32人

任期(=議員の仕事をする期間)…4年

議長…議員の中から、代表として1人を選び、この代表者を「議長」といいます。

副議長…議長が病気などで来られないときに、副議長が代わりに仕事を進めます。

議長は何をするの?

議長は、市民の暮らしを良くするために、いろいろなことを考えて、議会に提案するなど、市役所の仕事のリーダーとして働いています。

市長は何をするの?

市長は、みんなの暮らしを良くするために、いろいろなことを考えて、議会に提案するなど、市役所の仕事のリーダーとして働いています。

理事者による説明の概要

1. ③街区における取組(市駅前行政サービス再編など)について

市民の利便性向上や、さらなる市民サービスの提供に向け、③街区の複合施設に開設する市駅前行政サービスフロア等の整備に取り組んでいる。

●市駅前行政サービスフロア(6年9月中オープン予定)

- 【複合施設5階】枚方市駅市民窓口センター(※)、生涯学習交流センター、市駅前図書館
【複合施設6階】まちづくりセンター(こども家庭センター)、男女共生フロア・ウィル、消費生活センター



会議資料はこちら



参考:市駅周辺再整備における街区図

2. 庁舎位置の比較(④街区の場合と⑤街区の場合)について

新庁舎の位置については、枚方市駅周辺再整備基本計画策定時に④街区庁舎案と⑤街区庁舎案を比較し、⑤街区に庁舎を配置することが有効であるとの考えを示した。4年9月に庁舎移転案が否決されたことを受け、本市全体の発展につながる主要項目を整理し、再検証を行った結果、⑤街区における新庁舎整備が優位であることを再度確認した。(※下表は、全員協議会資料より抜粋)

Table comparing office location options for Ward 4 and Ward 5. Columns include '前提条件', '土地利用図案', 'まち全体のびわいや回遊性及び波及効果', 'まちづくりのスケジュール', '災害時の防災性', and '概算事業費(A)', '想定国費等(B)', '市有財産の有効活用額(C)', '国費等、有効活用額を除いた市負担額(A-B-C)'. It includes maps and detailed cost breakdowns.

全員協議会を開催
市駅周辺再整備に係る取組状況に関して11議員が質問

議会は、2月21日に、「枚方市駅周辺再整備に係る取組状況について」を案件とした全員協議会を開催しました。本市では、枚方市駅周辺再整備基本計画(以下「基本計画」)に基づき、これまでから新庁舎整備を含む市駅周辺再整備の具体化に向けた取組を進めており、議会でも平成29年3月から11回にわたって全員協議会を開催してきました。

QA 全員協議会 質問と答弁

4年9月定例会月議会における新庁舎位置を⑤街区とする条例案の否決を受け、市は、④・⑤街区のまちづくりについて総合的な観点で再検証を行ったとしており、今回は、議会の意見に対する市の考えや③街区における取組について説明を行いました。

かなわんストップ窓口の実現のため、デジタル庁が提供する複数のパッケージシステムから各自体が目指す窓口の姿に合わせてサービスを選ぶことができる仕組みのこと。

緊急交通路:大規模災害発生時において、災害応急対策の確かつた確保を図るための、災害対策基本法に基づき、パトカーや消防車などの緊急通行車両以外の通行が禁止、制限される道路のこと。

まちづくりの広がり:まちづくりの広がりや回遊性の向上が期待できる。地権者の協力を得て、④・⑤街区の一体的な土地利用の促進が期待できる。

まちづくりのスケジュール:6年度に都市計画決定、7年度に事業認可予定。新庁舎の供用は15年度を想定。

災害時の防災性:④街区より上流部に位置しているため現地盤が高く、また、隣地に家屋や店舗等がないため、地盤のかさ上げ等の対応がしやすい。

概算事業費(A):約131億円。土地区画整理事業(※4)費:約208億円。想定国費等(B):約59億円。

市有財産の有効活用額(C):約101億円(既存の市有建築物への補償費、④街区市有地の売却益)。国費等、有効活用額を除いた市負担額(A-B-C):約131億円。

新庁舎整備位置の検討:枚方市駅周辺は国の都市再生緊急整備地域(※2)に指定されているが、そのメリットを聞く。

編集後記:風薫る爽やかな季節となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。今号では、3月定例会議の内容を中心に掲載しました。また、前号の「ぎかい探Q」では、過去最多の288人の御応募があり、大変うれしく思っております。

比較資料で④街区の市有地売却を想定しているが、市民の財産である駅前一帯地を売却しないメリットもあると考える。同地売却の是非も比較の観点とすべきだが見解を聞く。

比較資料で④街区の市有地売却を想定しているが、市民の財産である駅前一帯地を売却しないメリットもあると考える。同地売却の是非も比較の観点とすべきだが見解を聞く。

Quiz section titled 'ぎかい探Q' with a crossword puzzle grid and 14 questions. Includes instructions and a QR code for the answer key.

Quiz section titled 'タテのカギ' with 14 vertical trivia questions about the city and its history.

Quiz section titled 'ヨコのカギ' with 14 horizontal trivia questions about the city and its history.